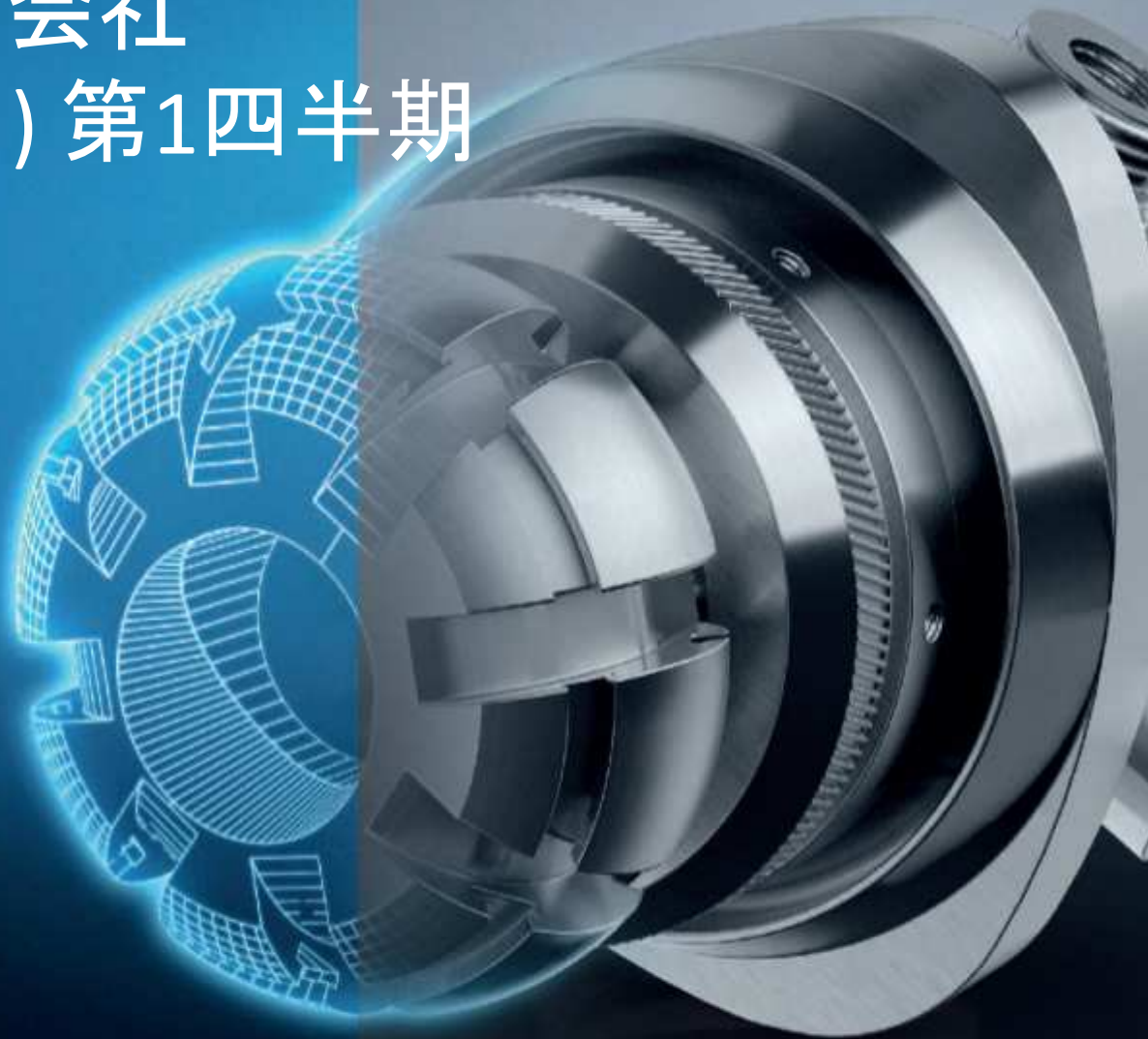


DMG森精機株式会社 2016年度(1-12月) 第1四半期 決算説明会



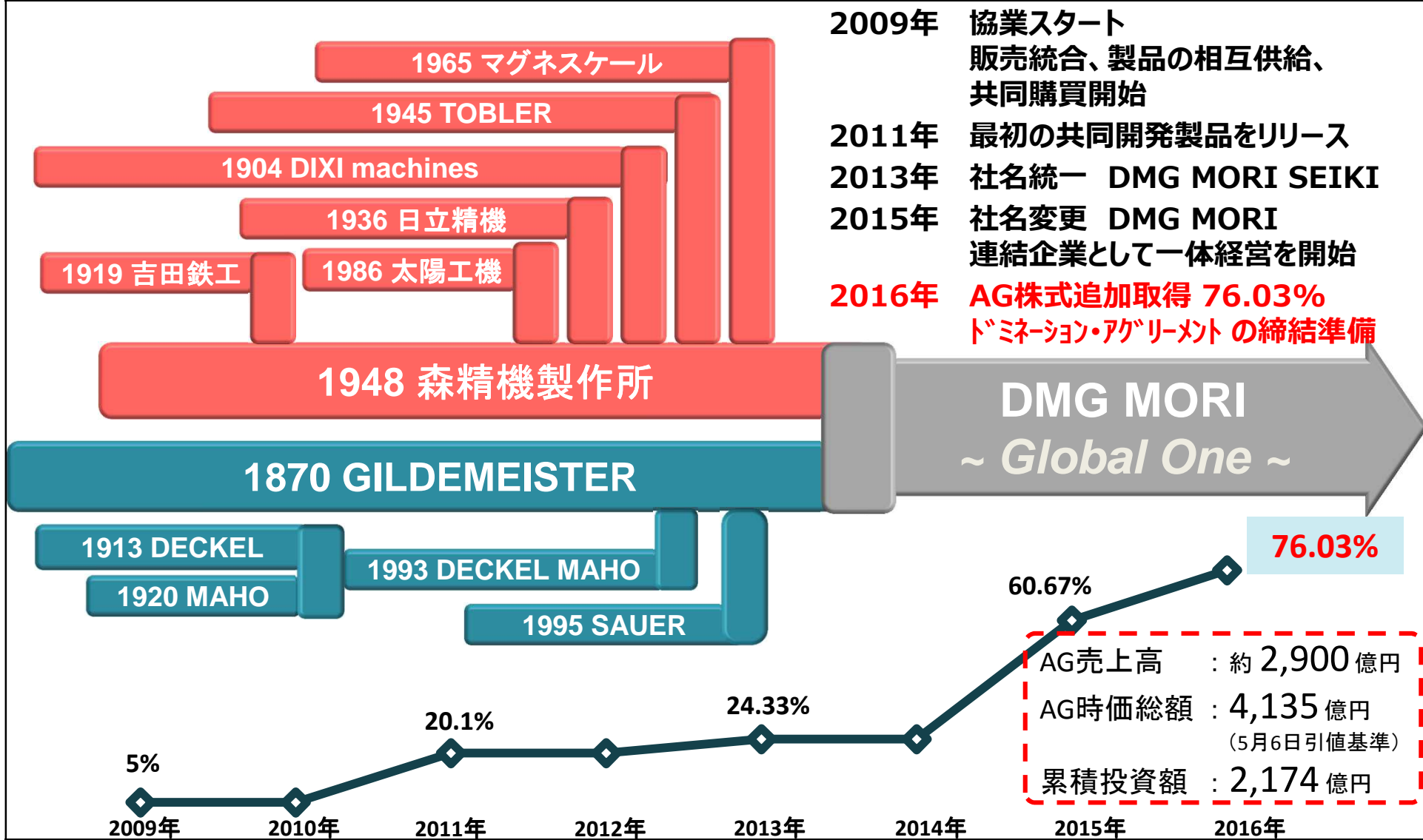
IR Conference
2016/5/10

DMG MORI
COMPANY LIMITED

目次

- 1) DMG MORI AG社の追加株式取得
- 2) 決算概要
- 3) 事業環境
- 4) DMG MORI グループの取組
 - Technology Cycle
 - 最強の販売体制

DMG MORI AG社の追加株式取得



DMG MORI AG社の追加株式取得

- AG社株式 76.03%の取得 …… 決済日：2016年4月6日
- トミネーション・アグリーメント ※の締結 …… 効力発生は2016年後半の見込み
(※Domination, Profit and Loss Transfer Agreement)

“トミネーション・アグリーメント”とは？

- Co社はAG社を法的・経済的に完全にコントロール可能
- AG社の全ての損益がCo社へ移転
- Co社はAG社の非支配株主に一定の経済的補償を約束

効果

- ✓ 適切な Profit Sharing
- ✓ 広報、マーケティングなどの費用適正化
- ✓ 資産・資本の効率化（AGとの財務一体化）

目次

- 1) DMG MORI AG社の追加株式取得
- 2) **決算概要**
- 3) 事業環境
- 4) DMG MORI グループの取組
 - Technology Cycle
 - 最強の販売体制

損益計算書

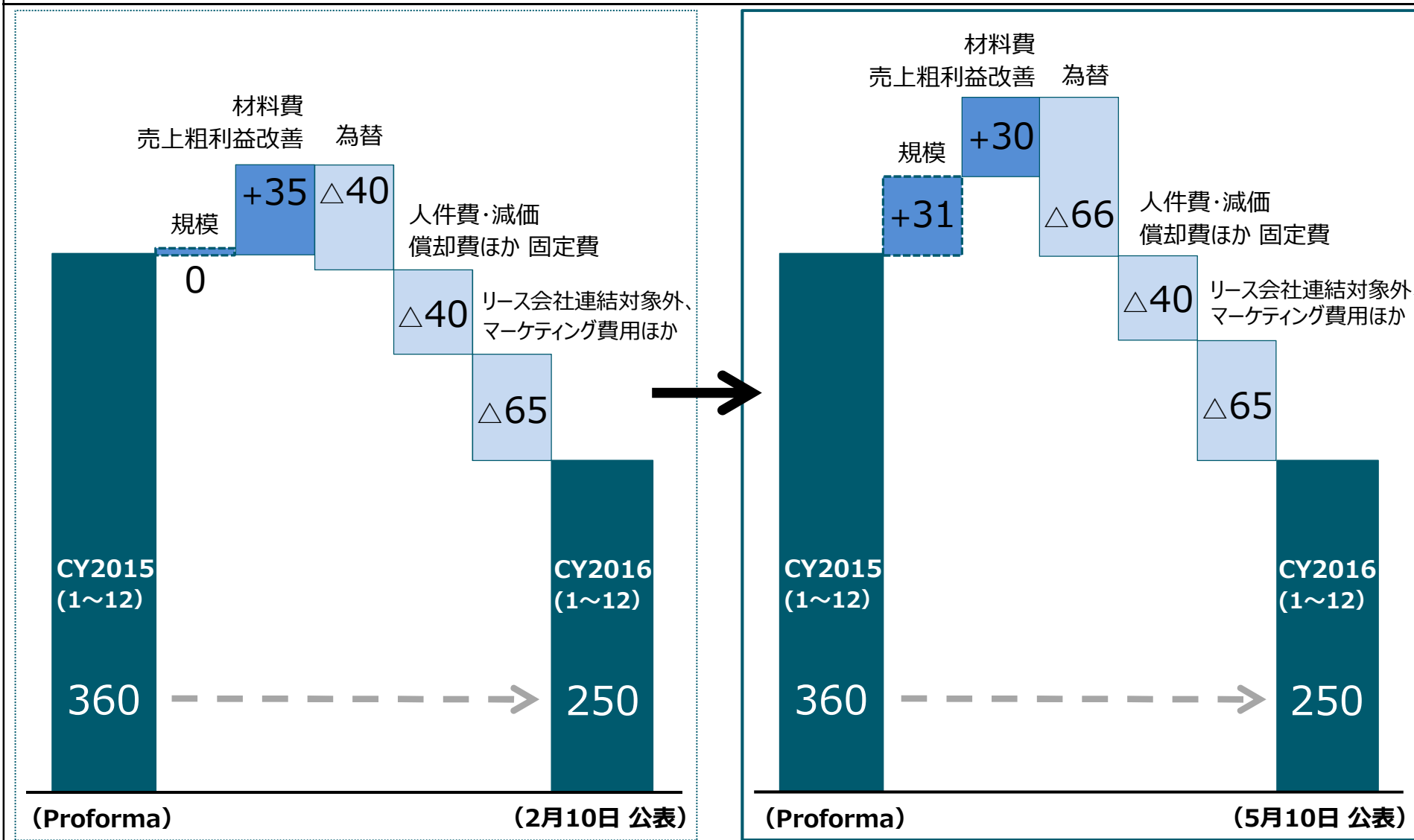
※1 AG利益 60.67% 取り込み
2016年4月以降は 76.03% 取り込み
※2 AG利益 52.54% 取り込み

CY2016 (億円)	1Q (1~3月) 実績	2Q (4~6月) 見通し	3Q (7~9月) 見通し	4Q (10~12月) 見通し	通期 (1~12月) 公表	
	売上収益	954	950	1,000	1,200	4,100
営業利益 (営業利益率)	23 2.4%	30~40	60~70	130~140	250~260	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	※1 8	10~20	40~50	70~80	140~150	
EPS (円)	120.8					
(為替)	USD	115.5	110.0	110.0	110.0	111.4
	EUR	127.2	125.0	125.0	125.0	125.6

CY2015 (億円)	1Q (1~3月) Proforma	2Q (4~6月) 実績	3Q (7~9月) 実績	4Q (10~12月) 実績	通期 (1~12月) Proforma	
	売上収益	1,100	961	1,007	1,217	4,284
営業利益 (営業利益率)	100 9.1%	340 35.4%	47 4.7%	-75 -6.2%	411 9.6%	
営業利益 ※除く 段階取得差益、事業構造、PPA	100 9.1%	61 6.3%	69 6.9%	130 10.7%	360 8.4%	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	※2 55	323	7	-61	324	
EPS (円)	243.7					
(為替)	USD	119.1	121.4	122.2	121.5	121.1
	EUR	134.2	134.2	136.0	133.0	134.3

営業利益増減分析

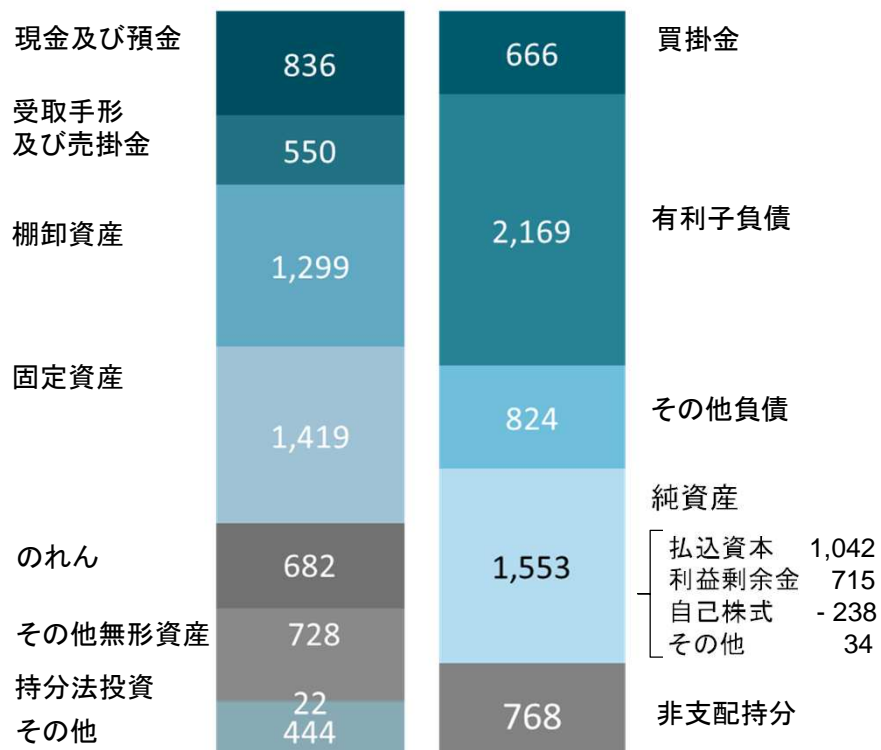
(億円)



貸借対照表

2015年12月末

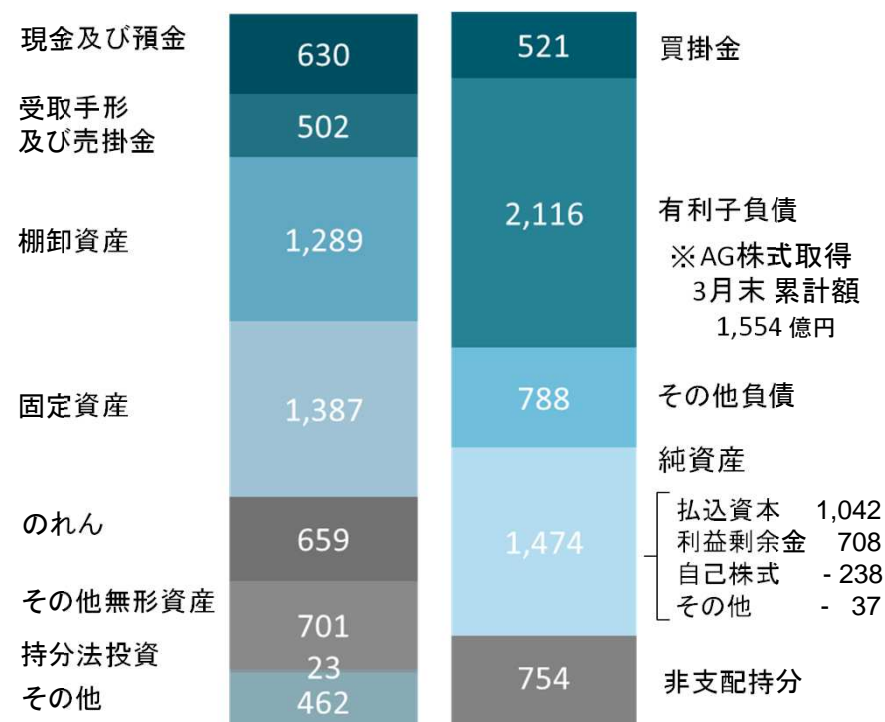
総資産 5,980 億円



Net debt 1,333 億円
自己資本比率 26.0%

2016年3月末

総資産 5,653 億円



Net debt 1,486 億円
自己資本比率 26.1%

(※ AG株式取得 4月末累計額: 2,178 億円)

キャッシュフロー

(億円)	2015年			2016年度
	4~6月	7~9月	10~12月	1Q (1~3月)
営業活動によるキャッシュフロー	-136	-32	355	-119
(内、税引前当期利益)	(337)	(42)	(-82)	(16)
(内、減価償却費及び償却費)	(38)	(40)	(68)	(43)
(内、段階取得に係る差益)	(-373)	(0)	(0)	(0)
(内、運転資金の増減)	(-69)	(-58)	(326)	(-104)※
(内、法人所得税)	(-57)	(-17)	(-28)	(-17)
投資活動によるキャッシュフロー	-111	-80	-78	-29
(内、固定資産の取得による支出)	(-69)	(-78)	(-98)	(-29)
財務活動によるキャッシュフロー	430	70	218	-31
(内、非支配持分からの取得)	(0)	(-225)	(-64)	(0)
期末の現預金残高	408	357	836	630

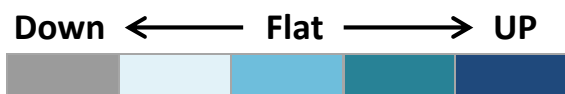
※ 運転資金増の主な要因：AGの仕入債務の減少(2015年12月末 530億円 → 2016年3月末 395億円)

目次

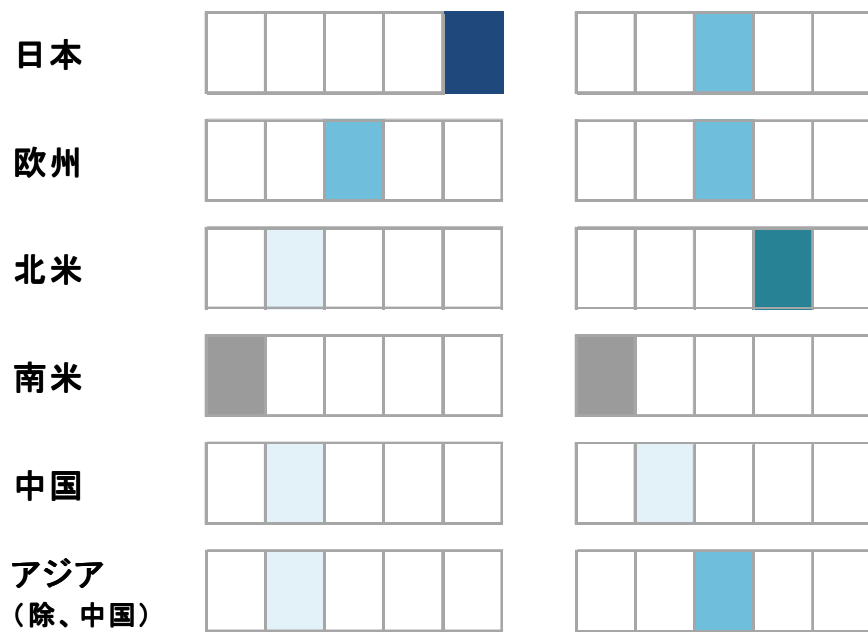
- 1) DMG MORI AG社の追加株式取得
- 2) 決算概要
- 3) **事業環境**
- 4) DMG MORI グループの取組
 - Technology Cycle
 - 最強の販売体制

需要概況（地域別、業種別）

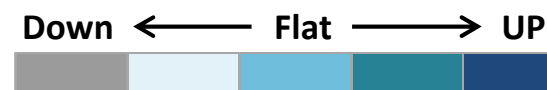
地域



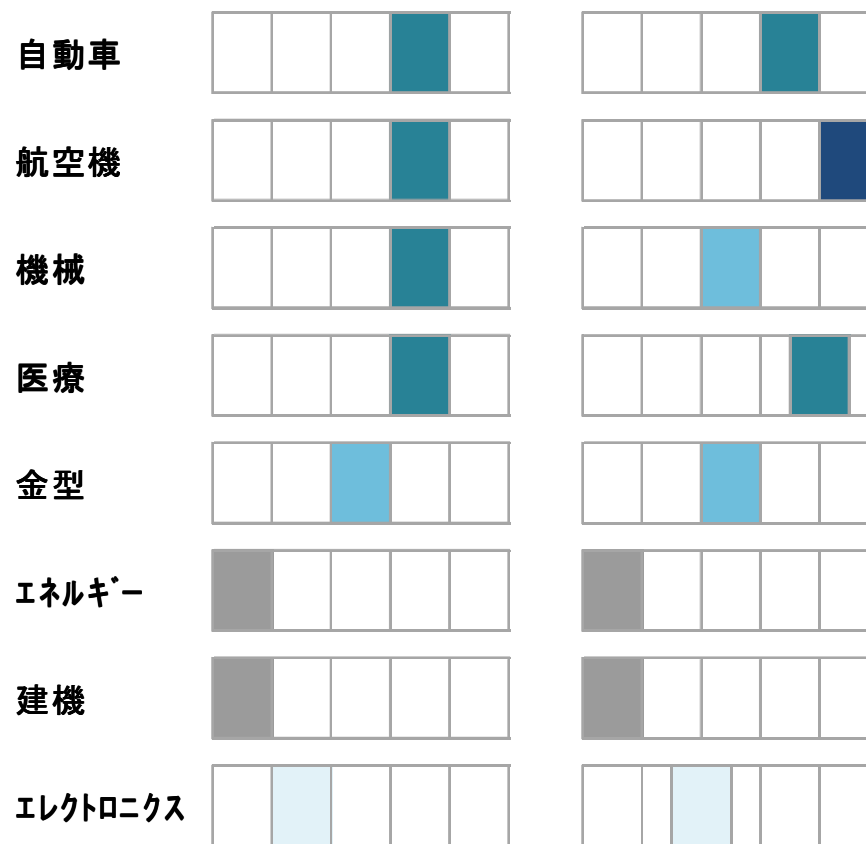
CY2015 → CY2016



業種

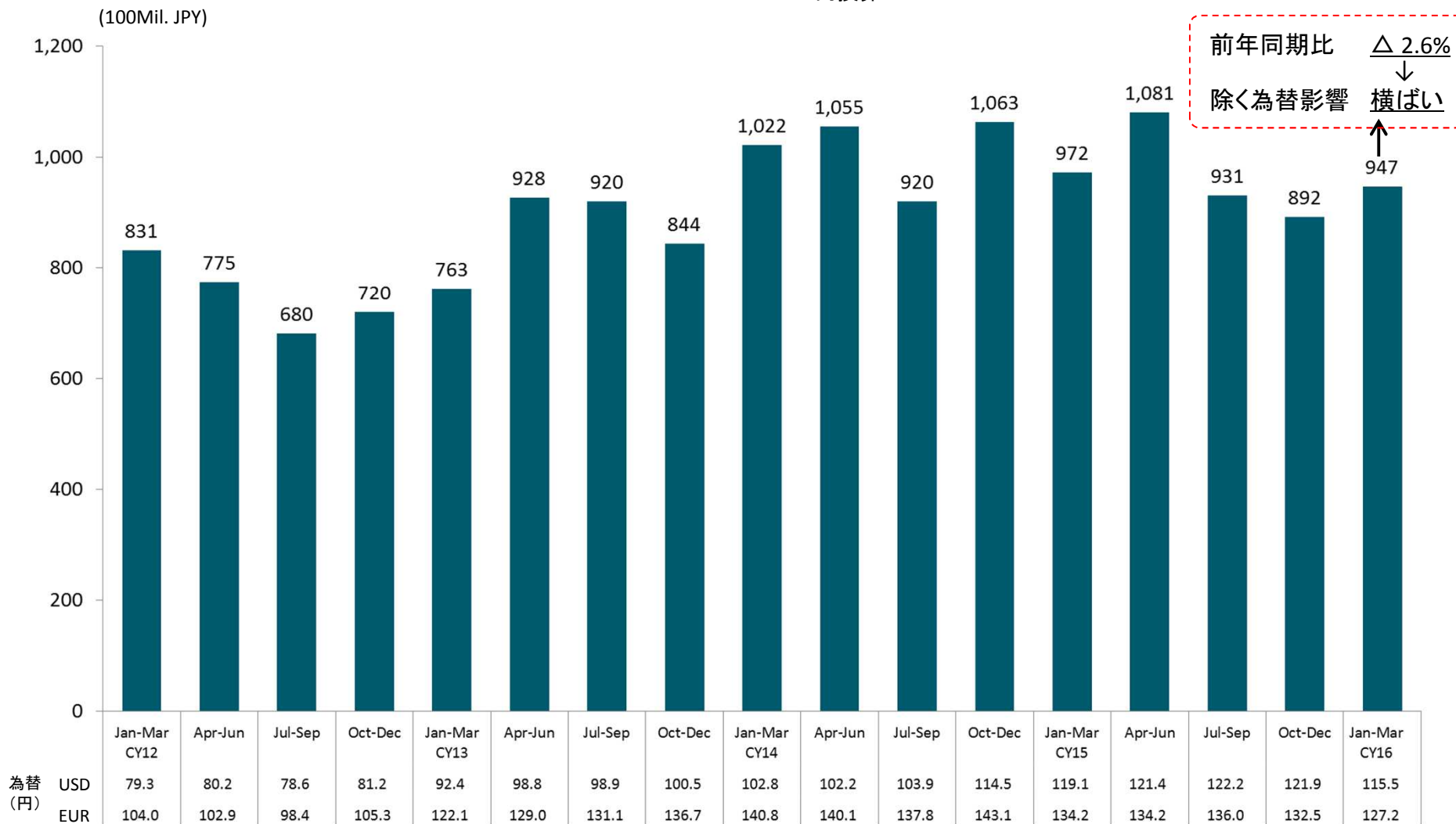


CY2015 → CY2016

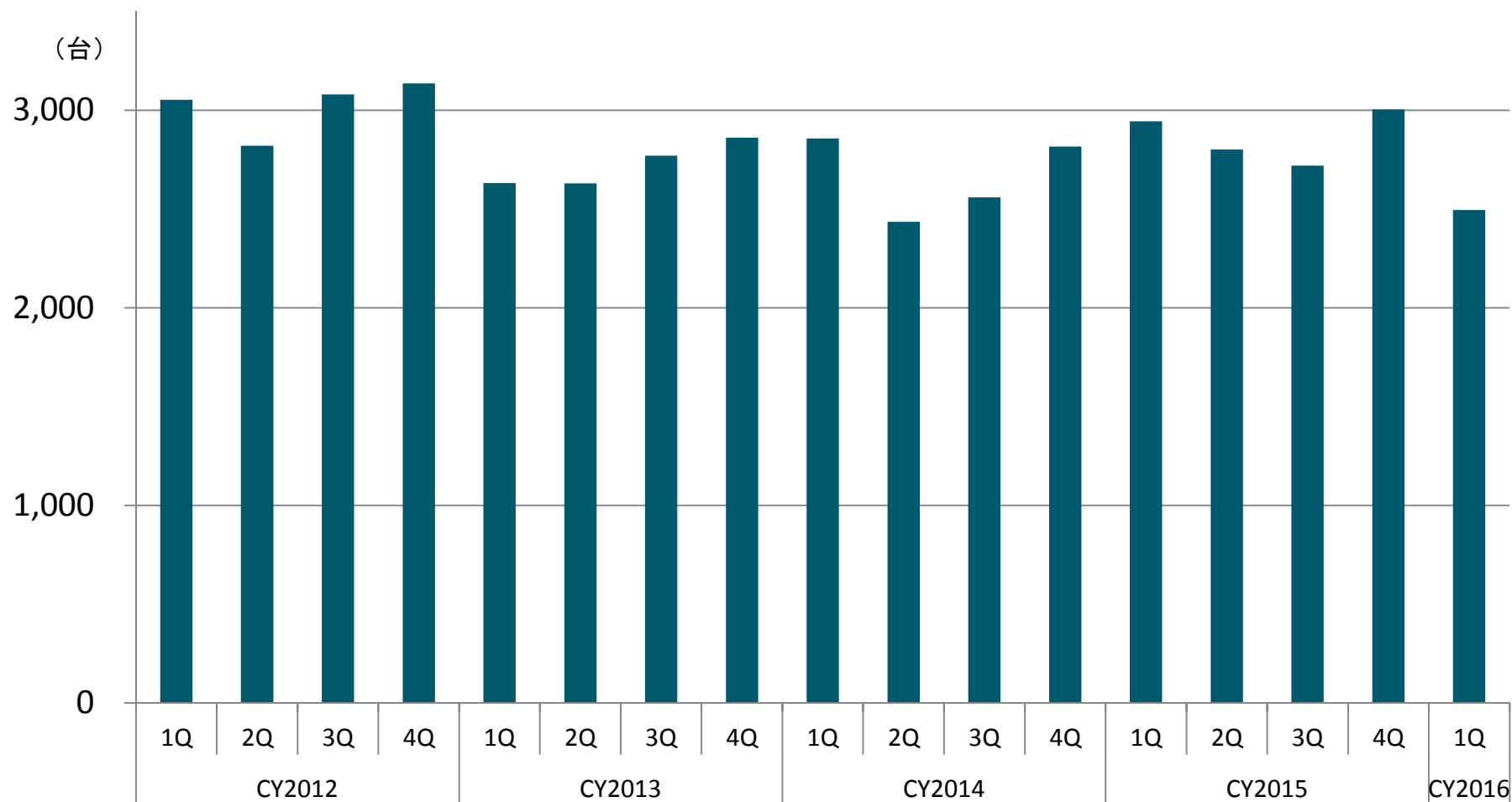


四半期連結受注

AG&CO 連結受注: 機械本体(太陽工機、ワシノ含む) 及びS&P含む
円換算ベース



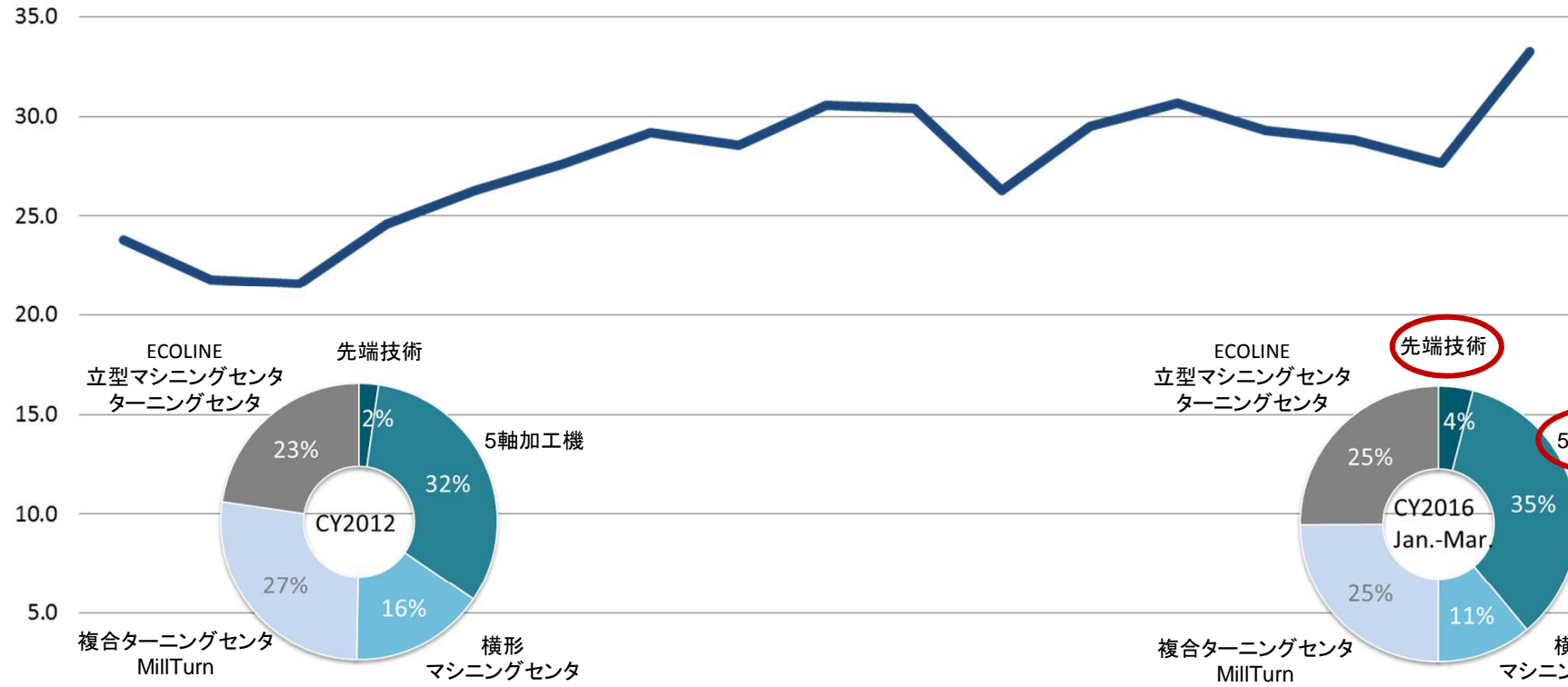
連結生産台数



連結受注 平均単価

AG&CO 連結受注: 機械本体のみ

(Mil. JPY)



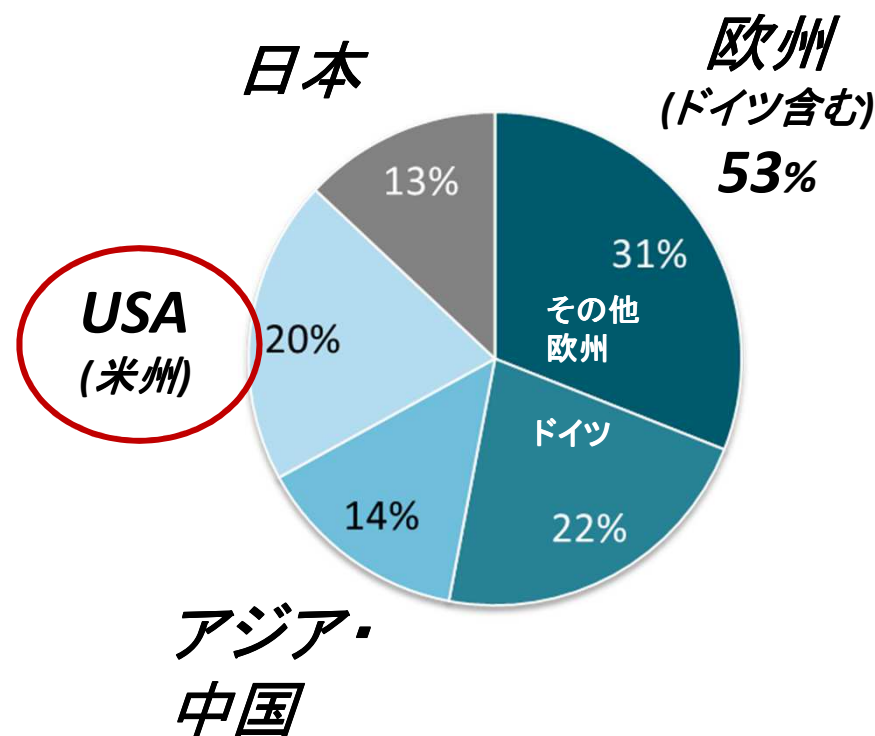
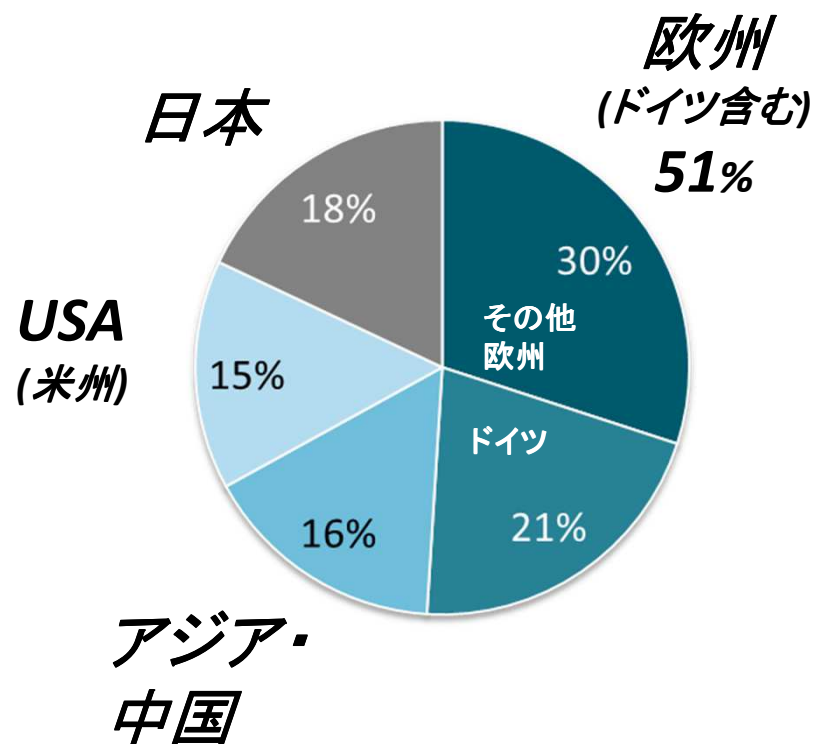
Exchange Rate (JPY)	USD	Jan.-Mar. CY12	Apr.-Jun.	Jul.-Sep.	Oct.-Dec.	Jan.-Mar. CY13	Apr.-Jun.	Jul.-Sep.	Oct.-Dec.	Jan.-Mar. CY14	Apr.-Jun.	Jul.-Sep.	Oct.-Dec.	Jan.-Mar. CY15	Apr.-Jun.	Jul.-Sep.	Oct.-Dec.	Jan.-Mar. CY16
		EUR	104.0	102.9	98.4	105.3	122.1	129.0	131.1	136.7	140.8	140.1	137.8	143.1	134.2	134.2	136.0	132.5

地域別受注動向（連結機械受注）

※金額ベース
※機械本体のみ

2015年4-12月

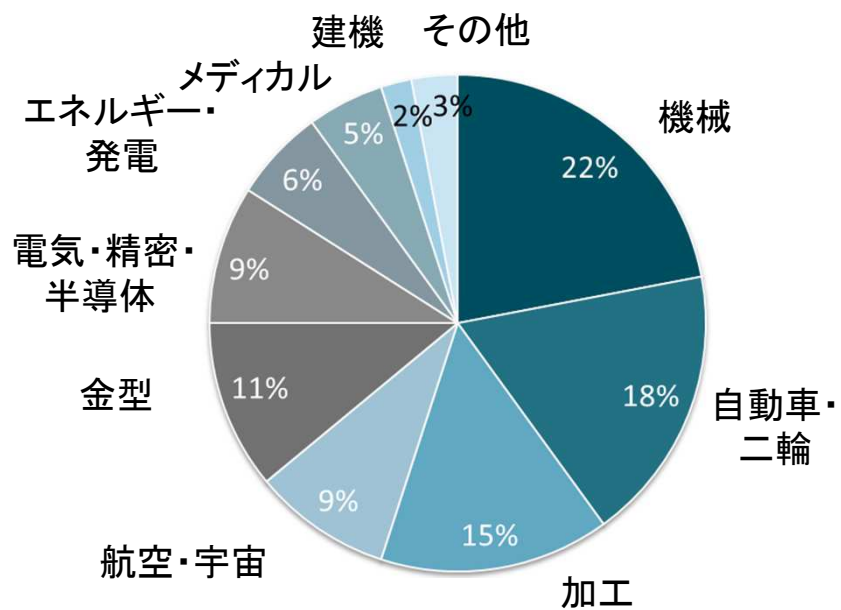
2016年1-3月



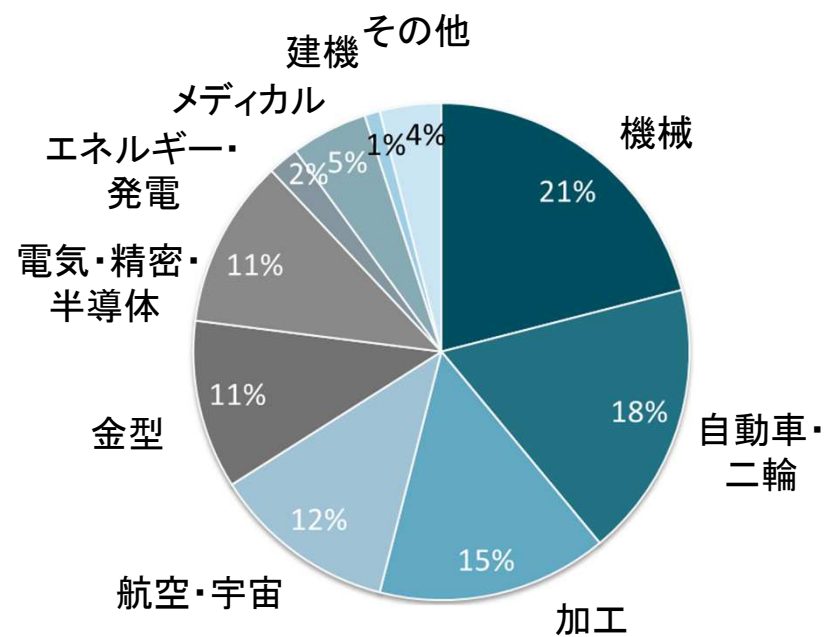
受注構成(業種別)

※金額ベース
※機械本体のみ

2015年7-12月



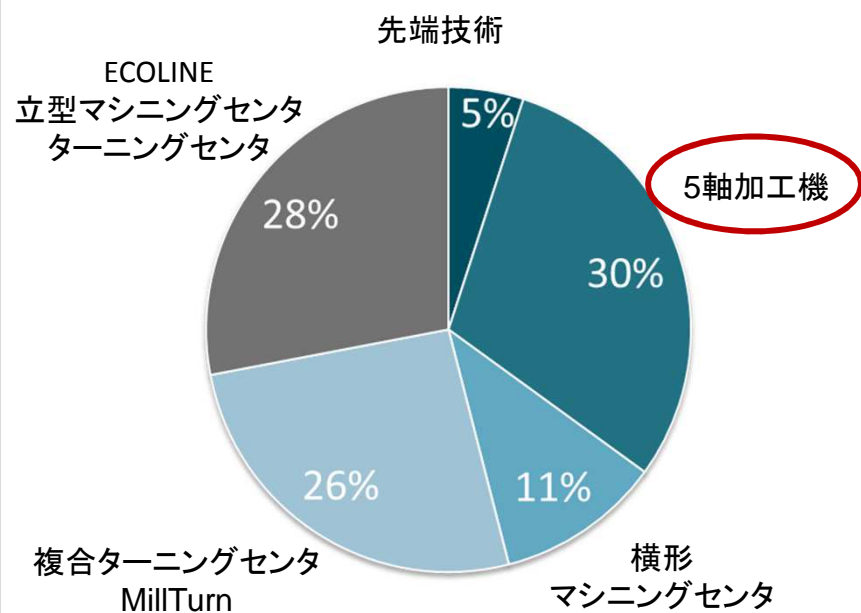
2016年1-3月



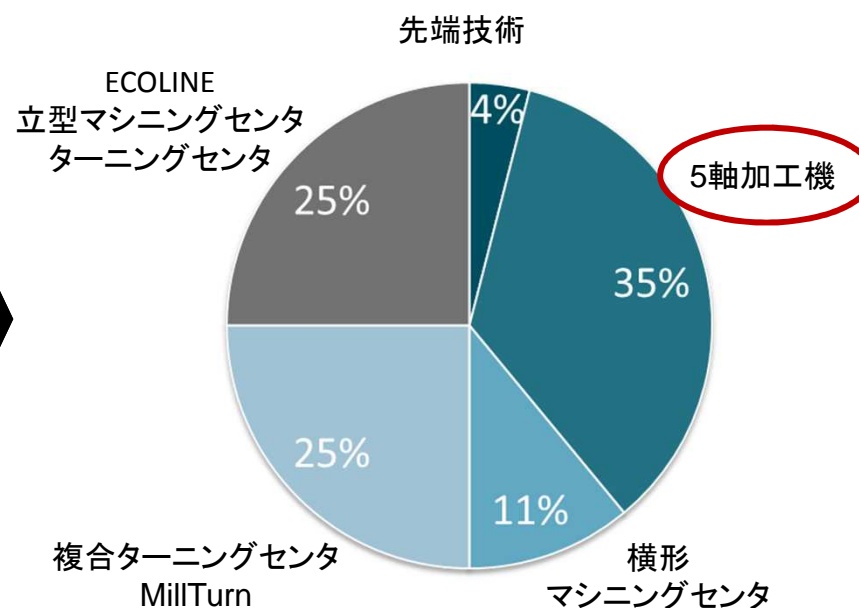
受注構成(機種別)

※金額ベース
※機械本体のみ

2015年4-12月



2016年1-3月



目次

- 1) DMG MORI AG社の追加株式取得
- 2) 決算概要
- 3) 事業環境
- 4) **DMG MORI グループの取組**
 - Technology Cycle
 - **最強の販売体制**

Technology Cycle — DMG MORI Software Solutions —

Factories



5 axis machine
Millturn
3D Laser
Ultrasonic

Open Innovation

- 切削工具** — サンドビック
住友電工
三菱マテリアル
イスカル など
- クーラント** — Blaser
タイ
日石 など
- 計測器** — マグネスケール
ミットヨ
東京精密 など
- センサー** — レニショー
マーホス
外ロール
ブルーム など
- 治具** — ナベヤ
イマコーポレーション
など
- ロボット** — FANUC
KUKA
安川電機 など
- 周辺機器** — 津田駒工業
ハッピージャパン
など

Application

**プログラム
ソフトウェア
マクロ
コーディング
パラメータ**



BUG & Electronics



**HMIソフト
HMIハード**



Technology Monitor — 知恵の共有 —

グループ全体で共有する世界最大の加工技術データベース

- テスト加工・デモ加工・新技術などの情報を全世界で共有
- ワーク/素材/機種/加工技術/加工条件などでデータ検索可能

Disc Segment - Material 高性能合金

お客様データ		部品・加工データ		お客様のコメント	
ワーク名	Disc Segment	資料の種類	1-4886	① No manually alignment of the part necessary	
加工条件		資料の種類	1	② Using of touch probe to measure the exact position of the slots	
		工具名称	*	③ All measuring cycles are programmed in M4	
		加工時間	00:17:38	④ No manually intervention during the process	
				⑤ Workpiece complete free of burrs	
				⑥ Result diameter +/-0,12mm	
機種	DMG DMU50D				
ID-No.	2282				

Technology Cycle の拡充



6月 伊賀イノベーションデー
9月 シカゴショー、シュツットガルトショー
10月 ミラノショー
11月 東京ショー



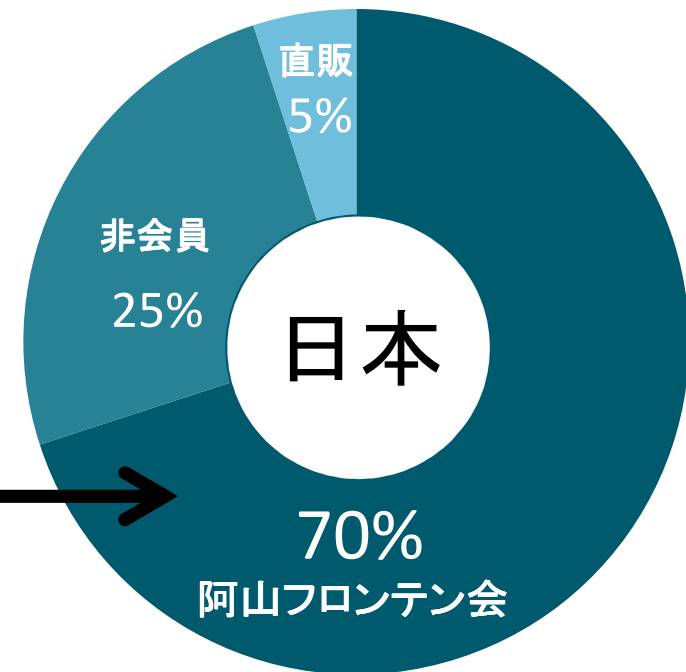
地域特性に応じた販売体制

地域特性に応じた販売体制

- ・ 欧 / 米
- ・ 日本
- ・ アジア ほか
- ・・・ 直販機能の深化
- ・・・ 阿山フロンテン会との協調
- ・・・ 現地ディーラーとの Hybrid

阿山フロンテン会 会員会社一覧 (46社)

株式会社井高	株式会社伸榮商會
伊藤忠マシンテクノ株式会社	有限会社誠光商事
イワイ機械株式会社	株式会社センナン
株式会社上商	株式会社ダイイチテクノス
大石機械株式会社	株式会社大東
岡部機械株式会社	株式会社大東通商
O.T.ファテック株式会社 (旧株式会社おじま)	太陽機械商事株式会社
株式会社兼松 K G K	株式会社タナカ善
釜屋株式会社	株式会社タレイシ
河内鋼機株式会社	株式会社東陽
関東物産株式会社	株式会社トミタ
株式会社クラマ	トリツ機工株式会社
甲信商事株式会社	日光機械株式会社
株式会社光真商事	株式会社不二
株式会社国興	ホクショー商事株式会社
サンエム工産株式会社	マルカキカイ株式会社
株式会社三機商会	株式会社マルカ工販
三協機販株式会社	三菱商事テクノス株式会社
株式会社サン工機	宮脇機械プラント株式会社
サンワ産業株式会社	株式会社ヤマイチ
株式会社ジーネット	株式会社山善
有限会社シスコム機工	ユアサ商事株式会社
昭栄産業株式会社	米沢工機株式会社



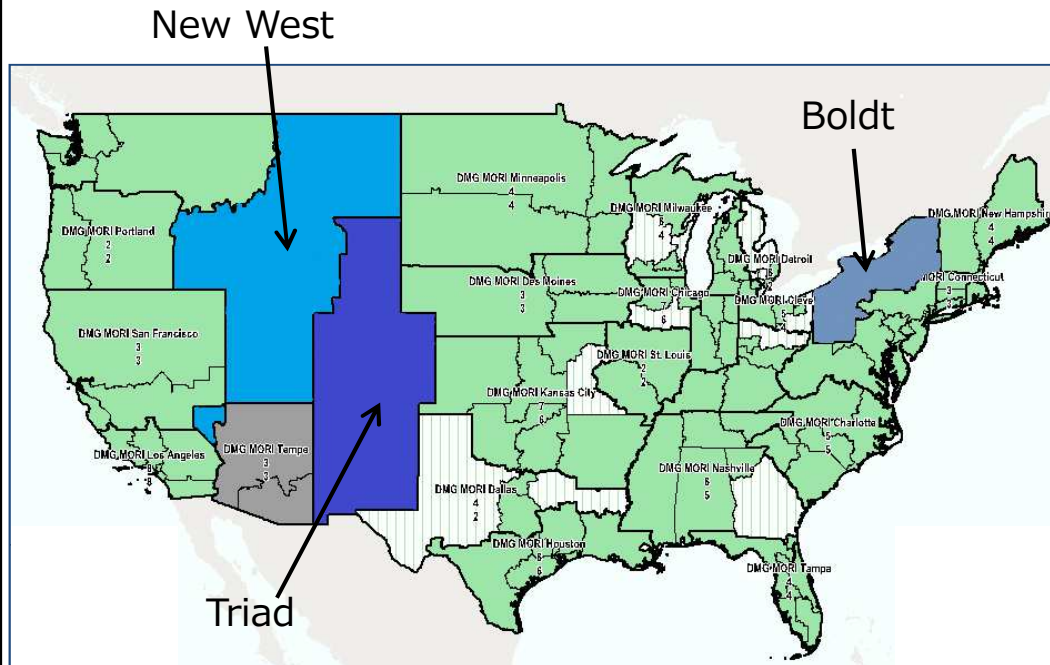
北米の直販化推進

■ 新たに 3社のディーラーと統合に向けた Letter of Intent 締結

- Boldt Machinery Inc
- New West Machine Tool Corp
- Triad Machine Tool Company



売上規模 : 80百万USD/年
従業員数 : 60名



■ 直販に伴う人員拡充

2015年9月末	452名
2015年12月末	655名 (Ellisonから 150名)
2016年3月末	756名
	↓
2016年5月～	816名

北陸エリア最大規模の地域密着型展示会 『DMG MORI 金沢プライベートショー』の開催

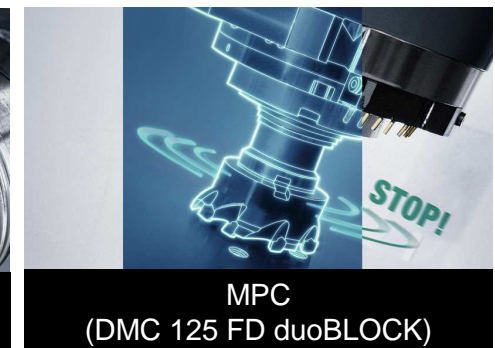
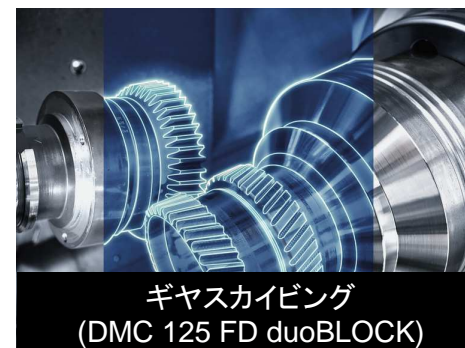
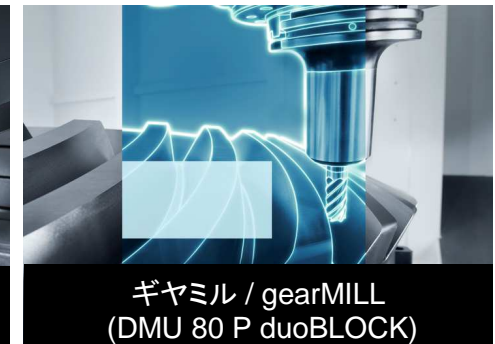
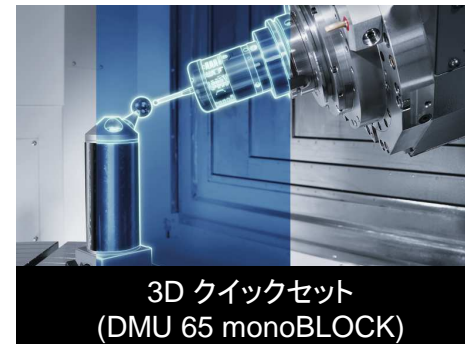
- 開催日 : 2016年 4月7～9日
 会場 : 石川県産業展示館（金沢市）
 来場者数 : 2,000名 / 828社
 受注台数 : 71台
 ハイライト :
 ・ 5軸加工機を中心に 15台の工作機械を展示
 ・ 自動車、航空機、建設機械、など、業種別に最新の加工事例を紹介
 ・ 効率的な高精度加工を実現する「Technology Cycle」をデモ実演



■ お客様に応じた多様なソリューションをご提案

IoT Industry 4.0	<ul style="list-style-type: none"> 機械の稼働状況をリアルタイムで監視 スマートファクトリーの取り組み
システムソリューション	<ul style="list-style-type: none"> 自動化システムのソリューション提案
Technology Cycle	<ul style="list-style-type: none"> 1台の機械でギア加工を実現 (DMG MORI gearMILL)
設備導入サポート	<ul style="list-style-type: none"> 補助金、ファイナンシャルサービス、中古機械下取り、等をサポート

■ Technology Cycle



海外展示会でのソリューション提案 (UK MACH 2016、上海 CCMT 2016、韓国 SIMTOS 2016)

UK MACH



上海 CCMT



韓国 SIMTOS

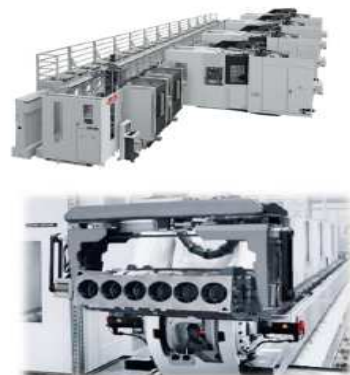
開催日 会場 来場者数 受注台数 ハイライト	2016年 4月11 ~ 15日 National Exhibition Center 2,114名 / 1,442社 65台 <ul style="list-style-type: none"> ▪ ecoLine、DMU、LASERTEC など 14台を展示 ▪ 自動化、積層加工技術を紹介 ▪ 「Technology Cycle」をデモ実演 	2016年 4月11 ~ 15日 上海新国際博覧中心 6,075名 / 4,894社 105台 <ul style="list-style-type: none"> ▪ NHC、ecoLine、DMU、LASERTEC など 11台を展示 ▪ 自動車、航空向けソリューション提案 ▪ 「Technology Cycle」をデモ実演 	2016年 4月13 ~ 17日 KINTEX (韓国国際展示場) 3,700名 / 3,041社 51台 <ul style="list-style-type: none"> ▪ ecoMill、NRX2000、i50、WASINOを含む 23台を展示 ▪ 自動化、積層加工技術を紹介 ▪ 「Technology Cycle」をデモ実演
---	--	--	--

INNOVATION



4 Korea Premieres

AUTOMATION



Various Automation Concepts

INDUSTRY 4.0



24 Exclusive DMG MORI Technology Cycles

CELOS® & Exclusive Technology Cycles

ADDITIVE MANUFACTURING



LASERTEC 65 3D

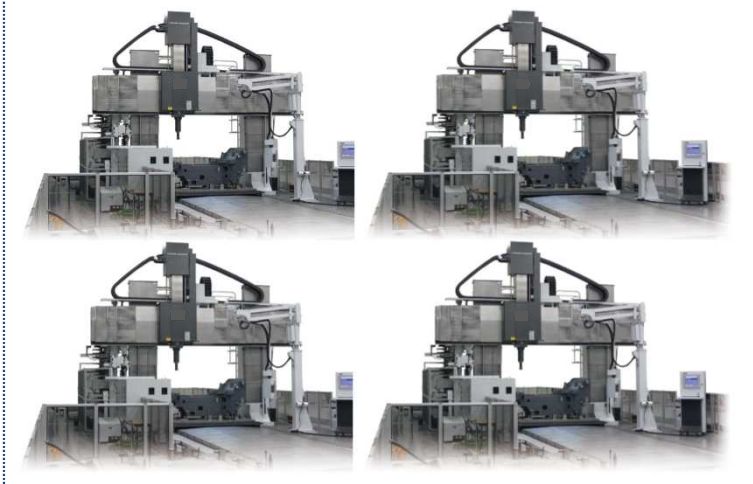
24/27 IR Conference
2016/5/10

DMG MORI
COMPANY LIMITED

大型5軸加工機 DMC340 を活用した生産性向上

■ 工作機械のベッド、コラムの鋳物を加工

(従来) 門形 5面加工機



DMC340
の導入

DMC340



・ 加工時間

10時間 ⇒ 3時間

・ 加工精度

10 μ ⇒ 3 μ



✓ 生産性向上

- 圧倒的な切削スピード
- 治具交換時間の削減

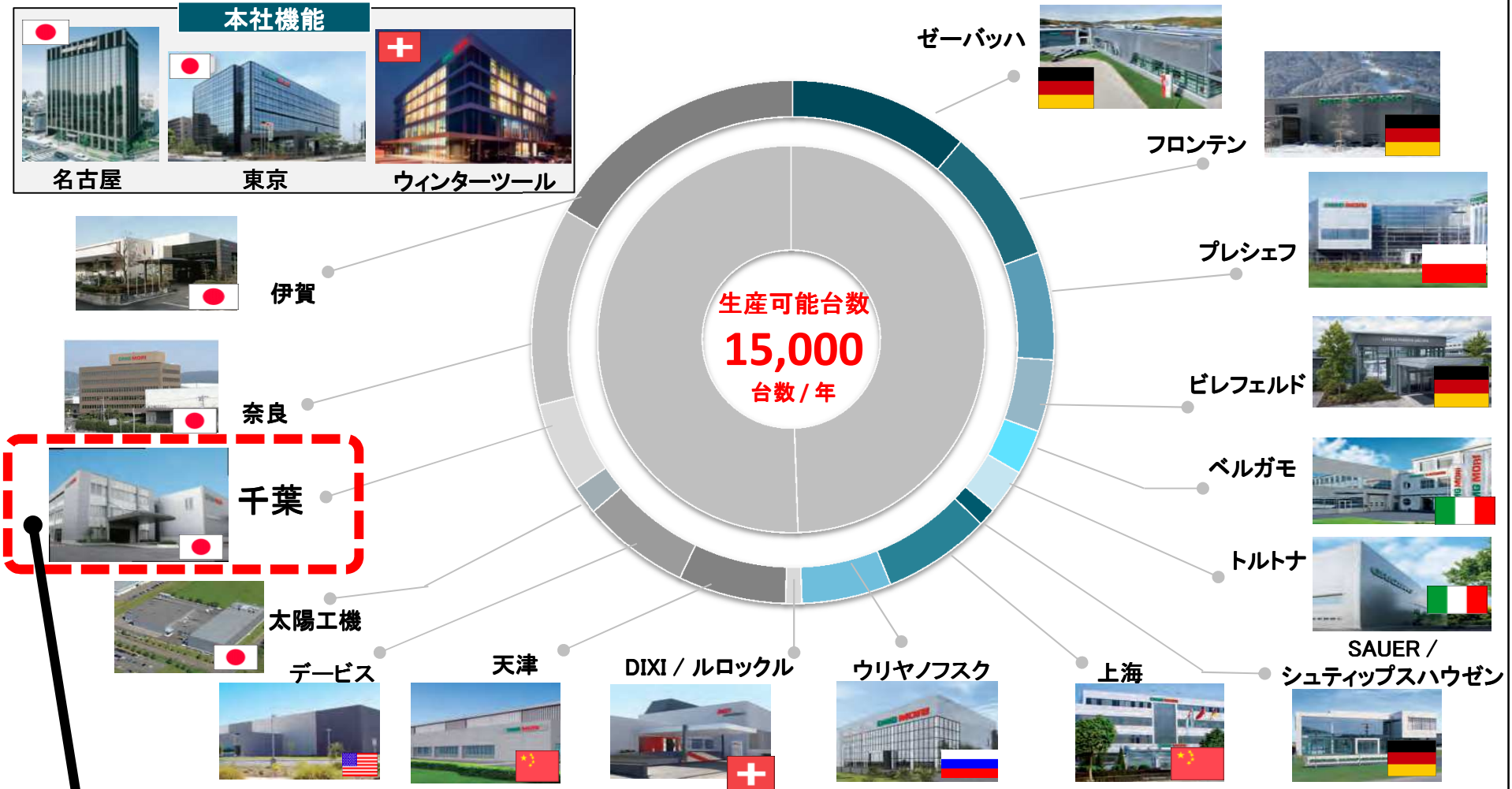
✓ フロアスペースの創出

- 従来比 80%削減

✓ より安全な作業環境

DMG MORI の生産拠点 (8カ国 / 17拠点 / 7000人)

⇒ 国内生産体制の再編: 千葉事業所を伊賀事業所へ移転統合



国内生産拠点を伊賀、奈良に集約 ⇒ 開発スピードアップ、経費抑制

免責事項

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。
これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいて
おります。

今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
- 独禁法等関連する法規制又はその所轄当局による運用の変更